

▼中学校の部
優勝 大石 百恵

浜松市立北浜東部中学校

〈読上算競技〉

▼小学校四年生以下の部

優勝 川合 咲穂

浜松市立北浜北小学校

二等 川坂 勇翔

浜松市立北浜北小学校

▼小学校の部

優勝 米澤 匠悟

浜松市立北浜北小学校

二等 大城慶次郎

磐田市立豊岡南小学校

▼中学校の部

優勝 西澤絵里佳

浜松市立浜名中学校



ふらふら熱海で

東豆地区 高橋 庸泰

「おもてなし」の温泉街を良く知っておられる、渡辺富久子先生に案内をお願いしてのぶらりと熱海散策取材です。

残暑は秋まで続くも、その日は涼しい風が吹き薄曇りの天候で熱海駅前から坂道を下ること12分少々で「小沢の湯」に着きました。熱海温泉の起源はおよそ1250年前。海中に沸く熱湯により大きな被害を受けた漁民を助けようと、箱根権現の万巻上人が祈禱して、泉脈を山里に移したのが始まりと伝えられています。ところで「小沢の湯」は直径20センチぐらいの穴の中に、たまごを数個入れたざるを紐で垂す。温泉蒸気温度は82℃で待つこと14分。ゆでたまご自由体験は観光客に人気のスポットであるとのこと。温泉たまごの味見をしてから、隣の名水百選で有名な丹那の湧き水が冷たく喉元を潤す。その時、観光客らしい車が止り、車の窓から我々にお声がけ。「五月みどりさんのお店はこの辺にありますか？」この温泉通りを下ると、右側に駐車場があります。そこからすぐ近くです。中年の女性グループらしく、甘い香水の香りを残して車は走り去った。そろそろ昼食の時間になるのだろうか。

中央町の飲食街は料理の香りが漂っていた。ふと見上げるとみどり色の館は、「おひまなら来てね」で大ヒットした五月みどりさんの店。渡辺先生は「お教子が勤めているので、私も買物に来るのよ。プレゼントなんかいいのね。」この前は、五月みどりさん本人から「きれいな肌ですね」と褒められたことや、取材に伺うと「そろばん静岡」に心よく記載を承諾して頂いた様子を私に詳しく話して下さい安心いたしました。さて、五月みどりさんにお逢い出来るのか、緊張しつつ祈る気持でドアを開ける。我々に気がついたのか、お店の方と挨拶を交わすと、「五月みどりは不在で湯河原店の教室で指導しております」。店内で何組かのお客さんに応対中のお店の方に会釈して、取材も程々に店を出る。

五月みどりさんからのメッセージの一部を渡辺先生がお預かりしておりましたので披露します。「自分が好きなことを仕事にしている毎日が楽しく幸せ」。そのことは同様に私も毎日が楽しい珠算指導に喜びを感じ、仕事や趣味に心掛けて参るつもりです。さて昼食は最近テレビで放映された渡辺先生のおすすめの洋食店「スコット」です。料理は大変おいしく、和やかに昼食を済ませます。さあお腹の運動にと歩き、海岸近くに来た時、誰となくコーヒー。熱海後楽園ホテルの18階レストランの客席でひと休み。

眺望が素晴らしく異国情緒の港が近く、白い大型のヨットが波を切つてもめが追う。円やかなコーヒーの香り。時の過ぎるのを忘れるほど渡辺先生との会話が楽しい。

「最後のコースにしましょうね、車で5分だから」とMOA美術館へ車は向かった。

受付のお嬢さんが席を立ち美術館特有で豪華なドアを「おもてなし」の笑顔で開けてのおで迎えに感動しました。秋を告げる「MOA美術館」庭園の散策。短い時間ではありましたが、楽しいひとときでした。またこよう熱海にぶらりと。



私の大好きな俳句を

一句披露させていただきます。

ありし日の 戦艦大和 夏る

(呉市大和ミュージアムにて、庸泰)